



第9期
(2020年4月～2021年3月)

Annual report

ミッション

ボランティアを求める人とボランティアをつなげる

活動方針

- ① ボランティアインフォは東日本大震災関連のボランティアニーズがゼロになるまで、期限を決めずに活動します。ボランティアを求める人がいる限り、私たちはボランティア情報の収集と発信をし続けます。
- ② 日本のボランティアをもっとカジュアルに
- ③ 日本のボランティア人口を増やす
- ④ 日本のボランティアの裾野を広げる

事業内容

ボランティア情報事業

東日本大震災のボランティア情報の収集と配信に加え、震災関連以外のボランティア情報の収集及び配信を実施します。収集したボランティア情報はデータベースとしてAPIで配信しています。配信した情報はYahoo!ボランティアなどのサイトに同時に表示されます。

ボランティアコーディネート事業

イベントなどでボランティア募集をする際、企画から募集、当日のコーディネートまで実施します。集まったボランティアのコミュニティ構築のお手伝いも実施します。

ボランティア促進・啓発事業

日本のボランティア人口を増やすやめに、またボランティア活動をもっとカジュアルにするための普及活動や啓発活動を行います。

ボランティア情報数

年間：**27件**（大雨被害ボランティア含む）

▶令和2年7月豪雨ボランティア：11件（熊本県と福岡県の災害ボランティアセンター）

ボランティアコーディネート数

年間：**72人**

▶軽井沢ラーニングフェス：32人

▶YOKOSUKA WESTSIDE MARKET：2人

▶SOTE 311 -FUKUSHIMA2021-：38人



新型コロナウイルスの影響が続き、ボランティア活動が実施できない1年となりました。

令和2年7月豪雨

- ▶ 災害ボランティアセンターの情報掲載（Yahoo!ボランティアと連携）：熊本県、福岡県
- ▶ クマモトリバーズプロジェクト <http://kumamotorivers.volunteerinfo.jp/>
BURIDGE KUMAMOTOと共同で、熊本県内の災害ボランティアに参加する人を増やしていくプロジェクト。
 - ・ ボランティア説明会の開催：熊本市内や大学などで合計6回開催
 - ・ ボランティア説明会動画の配信：説明会の動画を編集し配信



YOKOSUKA WESTSIDE MARKET

代表の北村の自宅のある横須賀西海岸地域は漁業やマリンスポーツなど、海のコンテンツが盛んな地域ですが、2020年の夏は新型コロナウイルスの影響で海が開かれず、さまざまな方面に影響が出ました。

今までと同じやり方だけに頼るのではなく、新しいやり方を地域の方と一緒に模索できればと思い、今までのボランティアインフォで培ったノウハウを活かして、小さなマーケットイベントを企画、実施しました。

<実施概要>

日程：2020年11月28日（土）、29日（日）

時間：9:00-16:00

会場：長井海の手公園・ソレイユの丘（神奈川県横須賀市長井4丁目）

内容：飲食出店、クラフトマーケット、ワークショップ、アコースティックステージ

会場装飾：CANDLE JUNE

協力：長井海の手公園パートナーズ、
DeDee Co.、Regionport LLC.、
LOWANDER、サイトウ建築、
tsutomu moriya、Yuuki Ikegami

助成：J-Coin基金

URL：<http://yokosukawestside.volunteerinfo.jp/>



Yahoo!ボランティア「思い出そう、あのときのボランティア。伝えよう、あのときのありがとう」企画

日本におけるボランティア活動がより身近に、そしてより盛んになることを願って、東日本大震災から10年の節目にYahoo!ボランティアと一緒に、

「思い出そう、あのときのボランティア。伝えよう、あのときのありがとう」という企画を作成しました。

特設サイトURL：https://volunteer.yahoo.co.jp/promo/fukko_volunteer/

データで振り返る東日本大震災ボランティア

約 **700** 万人^{※1}



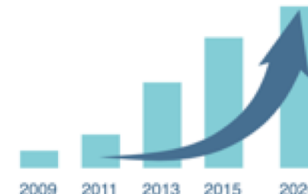
復興・復旧に関わった
ボランティアは東北地方の
総人口とほぼ同数^{※2}

2 人に **1** 人



市民1人あたりをサポートした
ボランティアの数^{※3}

約 **5** 倍



3.11以降認定NPOの数は急増、
復興への足がかりに^{※4}

ラジオ 3月9日 J-WAVE JAM THE WORLD 「HEART TO HEART」
東日本大震災から10年経った今できるボランティアについて

web 3月5日 Hi-STANDARDの難波さんと代表の北村の対談がYahoo!ボランティア
×CINRA.NET共同企画記事に掲載

https://www.cinra.net/interview/202103-nambakitamura_kswmn

特別インタビュー 「とにかく東北に届けたかった」

難波章浩 Hi-STANDARD/NAMBA69



※Yahoo!ボランティアとCINRA.NETの共同企画として制作しています
※リンクは外部サイトに移動します

「AIR JAM世代」という言葉が生まれるほどのムーブメントを巻き起こし、絶頂期の2000年に突如活動を休止したパンクバンド・Hi-STANDARD。東日本大震災を機に復活し、その後、東北で音楽フェス『AIR JAM 2012』『東北JAM』をボランティアと一緒に作り上げた。震災当日の記憶からHi-STANDARD復活までの経緯、そして、フェスにおいてボランティアの存在がいかに重要であったかについてベース・ボーカル難波章浩にインタビューを実施。両フェスにボランティアコーディネーターとして関わったNPO法人ボランティアインフォ代表の北村孝之との対談形式でお届けします。

インタビュー記事（前編）はこちら



インタビュー記事（後編）はこちら



新型コロナウイルスの影響で開催予定だったイベントが中止や延期となり、ボランティア活動も中止や延期となりました。

中止・延期になったイベント

- ▶ GO OUT JAMBOREE 2020 (4/10-12) : 中止
- ▶ ARABAKI ROCK FEST.2020 (4/25,26) : 延期
- ▶ GO OUT CAMP 猪苗代 vol.6 (5/29-31) : 延期→中止
- ▶ THE CAMP BOOK (6/12-14) : 中止
- ▶ オハラブレイク (7/31-8/2) : 中止
- ▶ GO OUT CAMP関西 (10/30-11/1) : 中止

補助金・助成金の獲得

- ▶ [補助金] 持続化給付金 : 200万円
- ▶ [補助金] 家賃支援給付金 : 6,4万円
- ▶ [補助金] 仙台市支援金 : 20万円
- ▶ [補助金] 小規模事業者持続化補助金 : 100万円 (2020-2021年度)
- ▶ [補助金] 仙台市応援金 : 20万円
- ▶ [助成金] J-coin基金 : 200万円

**NO
VOLUNTEER,
NO LIFE.**